

3M Science.
Applied to Life.™



人と、いのちを守るために

医療従事者向け
3M™ 個人防護具

今日を守る、明日へ備える

医療施設での業務には、働く人々の健康や安全に危険が及ぶ潜在的なリスクが複数存在します。

医療施設で働く人々は、多様な危険に遭遇する可能性があります。医療の提供、そのサポート、施設の運営・維持にあたり、そうした人々を保護する各種の個人防護具が必要です。3Mでは、医療従事者にとってリスクとなる潜在的なハザードについてガイダンスを提供し、医療環境における個人防護具の選定と使用にかかわる支援を提供しています。

目次

- 3- 3Mのセイフティ・サイエンス
- 4- 呼吸用保護具を支えるサイエンス
- 5- フィットの重要性
- 6- 患者の直接ケア
- 7- ハザード・ドラッグの取り扱い
- 8- 消毒と薬品使用
- 9- サージカルN95防護マスク
- 9- N95防護マスク
- 10- 電動ファン付き呼吸用防護具 (Powered Air Purifying Respirators : PAPR)
- 12- 保護めがね、ゴーグル



感染性病原体へのり患が疑われる患者、もしくは確認された患者への直接的なケア

直接患者のケアに当たる医療従事者には、他の医療従事者あるいは患者に感染する危険のある様々な感染性病原体にばく露される危険が伴っています。こうした病原体への感染は、間接的な接触、飛沫、空気感染などの経路で引き起こされる可能性があります。¹ 新興・再興感染症では、予防・管理に関する推奨事項が直ちに得られず、医療従事者や患者の保護する上で問題を生じる場合があります。



ハザード・ドラッグの取扱いと投与、薬剤の中和

ハザード・ドラッグは、遺伝毒性・発がん性・催奇形性・臓器毒性があります。² 潜在的なばく露経路には、皮膚・粘膜からの吸収、粉じん、エアロゾル、蒸気の吸入、誤注射、意図しない摂取などが挙げられます。³



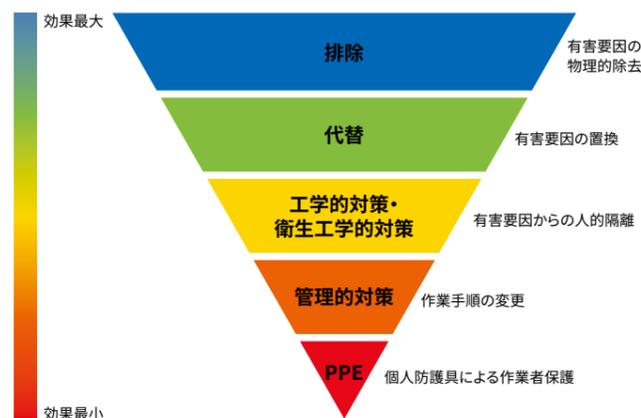
消毒と薬品使用

医療関連感染 (Healthcare Associated Infections : HAI) と交差汚染は、医療機関に共通する懸念です。感染症が伝播する可能性低減のため、潜在的に危険性のある化学物質で作業場所や医療環境、器具の消毒・滅菌を行います。また、研究室や組織標本の取り扱いでも、こうした潜在的に危険な化学物質が使用される場合があります。

リスク低減措置 (コントロールのヒエラルキー)⁴

医療現場における有害物質ばく露の制御は、医療従事者の保護に不可欠な事象です。階層化された管理体制により、ハザードを可能な限り排し、ばく露の危険と疾病や傷害の可能性を低減できます。こうしたリスク低減措置では、最も効果的な措置を優先しつつ排除を進め、次第に保護効果の低い管理策へと波及していきます。作業内容や環境によっては、必ずしもハザードの除去・代替が可能とは限らないためです。

最も効力を発揮できるよう、個人防護具は管理上の他の措置と組み合わせて使用し、もしくは他の措置が実際的ではない状況で使用します。

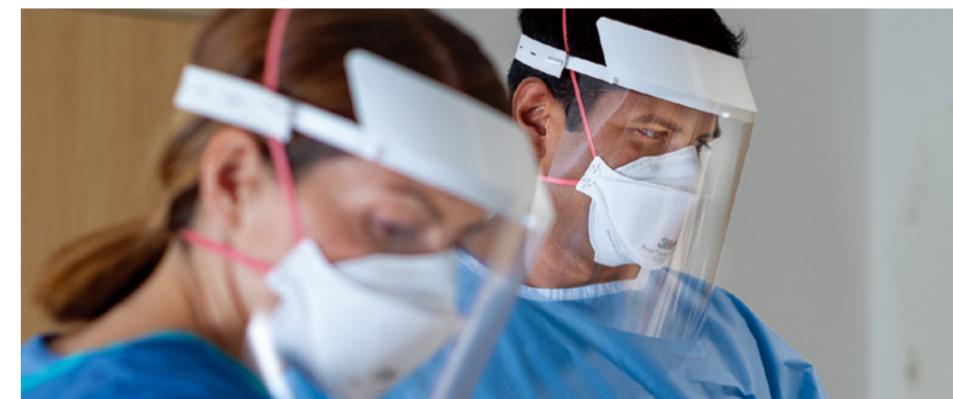


¹ Siegel JD, Rhinehart E, Jackson M, Chiarello L, and the Healthcare Infection Control Practices Advisory Committee, 2007 Guideline for Isolation Precautions: Preventing Transmission of Infectious Agents in Healthcare Settings <https://www.cdc.gov/infectioncontrol/guidelines/isolation/index.html>
² OSHA, Joint Commission, NIOSH [2011] Letter to US Hospitals highlighting work precautions for handling hazardous drugs, April 4, 2011.
³ USP General Chapter <800> Hazardous Drugs- Handling in Healthcare Settings, 2020. Retrieved from www.usp.org.
⁴ Centers for Disease Control and Prevention, The National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH). Hierarchy of Controls. <https://www.cdc.gov/niosh/topics/hierarchy/default.html>.

3Mのセイフティ・サイエンス： 人を守り、生活を改善する

潜在的な危険性の特定から教育やトレーニングの提供まで、 3Mは医療従事者の健康と安全に関するさまざまな課題をサポートします。

N95 防護マスクと取替え式防護マスクとの違いや、フィットの重要性、ばく露リスク低減のためのベストプラクティスを理解する、あるいは面体形呼吸用防護具の使用に適さない状況で、代替的な手段となりえる電動ファン付き呼吸用防護具 (Powered Air Purifying Respirators : PAPR) など、より高度な呼吸保護が可能な器具を提案する、そんな局面では3Mがサポートできます。



高品質な個人防護具に加え、弊社は、お客様が必要とする幅広いリソースとソリューションを提供しています。



安全衛生に関する知識：

- ▶ 職場の危険に関する深い見識、医療従事者の健康と安全に関する基準や規制についての理解。
- ▶ 呼吸器保護におけるグローバル・リーダー。
- ▶ 職場の呼吸保護プログラムを確立し、運営するための多様なリソースやツール。



呼吸用防護具のフィットに関する知識とサポート

- ▶ 呼吸用防護具のフィットの意義についての教育。
- ▶ フィット感に基づく呼吸用防護具の選択支援。
- ▶ 定性的・定量的なフィットテストのためのリソース。



トレーニングおよび教育

- ▶ トレーニング・サポート、ベストプラクティスや規格・規制との整合性に関する一連の技術的リソースに至るまで、幅広く対応。

呼吸用防護具を支えるサイエンス

マスクとフィルタリング機能を備えた呼吸用防護具：違いを理解しよう。

N95マスクとサージカルマスクではフィット感、使用目的、試験・承認組織が大きく異なります。業務用マスクやサージカルマスクは、着用者の空気中の有害物質へのばく露を低減するように設計された製品ではありません。患者に医療を提供するにあたり、医療従事者自身の安全が不可欠であり、この違いを理解することが重要です。



面体形の呼吸用防護具：鼻から口周辺にかけて密閉するように設計されています。

業務用／サージカルマスク：顔とマスクの間の密閉性はなく、マスク端部から出来る隙間から有害物質を含んだ空気が流入します。



	サージカルN95防護マスク	N95防護マスク	サージカルマスク
フィット	タイトフィット、鼻から口周辺にかけて密閉するデザイン	タイトフィット、鼻から口周辺にかけて密閉するデザイン	ルーズフィット、顔とマスクの間を密閉せず、マスク端部の隙間から未ろ過の空気が流入
フィットテストの必要性	✓	✓	
呼吸用防護具としての使用を想定した製品。95%以上のろ過効率で、着用者が吸い込む粒子状物質を低減	✓	✓	
着用者から排出される粒子状物質を低減	✓	✓	✓
液体防護性 (ASTM F1862)	✓		✓
取得認証	NIOSH認証、FDA認証	NIOSH認証	

フィットの重要性

最近の出来事から、呼吸用防護具を巡り、重要な疑問がいくつか浮かび上がっています。呼吸用防護具が期待される保護性能を発揮するには、着用者の顔に正しく密着している必要がある、この点だけは確かな事実です。しかし、それは一体何を意味し、密着の有無をどう判断すればよいのでしょうか？フィットテストからトレーニング、リソースに至るまで、3Mはこうした疑問にお答えすることが可能です。



呼吸用防護具におけるフィット性の意義をご理解いただくための信頼できるパートナーとして

フィットを重視することで、医療従事者の安全を確保することができます。作業者の呼吸用防護具が正しくフィットされていない状態では、期待される防護性能を発揮しているかどうかは不明確になります。

数十年にわたり呼吸用防護具分野をリードしてきた3Mは、長年にわたりフィットを重視しています。弊社は、次のようなサポートが可能です。



呼吸用防護具使用に関する教育・訓練

- ▶ フィットテストがなぜ重要か？呼吸用防護具は着用者の顔にフィットし、密着される必要があります。呼吸用防護具が正しくフィットしていないと、汚染された空気が呼吸用防護具の周囲を通過し、着用者の呼吸域に流入する可能性があります。
- ▶ 浮遊有害物質へのばく露を低減するには、呼吸用防護具を適切に装着し、本来の機能を発揮させる必要があります。



業務に応じた呼吸用防護具の選定

- ▶ 医療施設では、状況に応じて医療従事者がさまざまな空気中の有害物質にさらされる場合があります。3Mは、さまざまな異なる環境下において、医療従事者の多様な有害物質へのばく露を低減すべく、各種の呼吸用防護具を提供しています。
- ▶ 呼吸用防護具の選定に当たっては、有害物質の種類、ばく露状況およびフィットを考慮するのが重要となります。



フィットテストに関する専門知識

- ▶ 3Mは、お客様の実施する呼吸器保護プログラムの範囲で、フィットテストの実施に関するガイダンスとサポートを提供できます。最新の情報は、[3M.com/respiratorfit](https://www.3m.com/respiratorfit) をご覧ください。
- ▶ フィットテストには、複数の方法があり、3Mでは呼吸保護プログラム内において、フィットテスト実施方法に関してガイダンスを提供しています。



着用者の快適性とフィット向上のため盛り込まれたさまざまな革新的技術と機能

折りたたみ式3面立体構造を採用した3M™ Aura™ N95微粒子用マスク 1870+ は、幅広い顔の形やサイズに対応でき、最高93%ものフィットテスト合格率を実現します*。

* 2021年4月～5月、3M米国フィットテスト研究所 (3M United States Fit Test Laboratory) にて実施の各種フェイスサイズ NIOSH bivariate grid (PDF, 422.93 KB) 1～10対応の被験者を対象とする定量的フィットテストに基づく。合格フィットファクタは、OSHA 1910.134に基づき、100と定義。3M™ Aura™ 1870+について試験を実施した。9205+および9210+の合格率は、これらのテスト結果に基づいており、詳細を以下に掲載：Similar-Fit Model Pairings of 3M Filtering Facepiece Respirators (PDF, 113.55 KB)。結果は個人によって異なる場合があります。詳細については、以下の3M Respirator Fit Study (PDF, 312.16 KB) をご覧ください。

業務に応じて適正な呼吸用防護具の選定を

感染性病原体へのり患が疑われる患者、 もしくは確認された患者への直接的なケア

患者にケアを提供する際、医療従事者の健康と安全の確保は不可欠です。患者のケア、あるいは看護区域での作業時に、医療従事者はさまざまな危険に晒されます。しかるべき管理体制が整った中でも感染リスクを低減するには、基準に基づく対策と感染を想定した予防策が不可欠となります。潜在的な危険としては血液媒介病原体、浮遊飛沫・粒子状物質を介して感染する細菌やウイルス、または感染症の疑いや確定した患者に対するエアロゾル発生処置の実施などが挙げられます。予想される危険、臨床状況、手順に応じて、医療従事者には、ばく露リスク低減のための広範な個人防護具の選択肢が求められます。



危険に晒される医療従事者：

- ▶ 看護師
- ▶ 医師
- ▶ 薬剤師
- ▶ 看護補助者
- ▶ 理学療法士
- ▶ 臨床工学技士
- ▶ 臨床検査技師
- ▶ 清掃担当者
- ▶ 救命士／救急隊員
- ▶ 介護福祉士

想定ハザード*

呼吸器、目および顔への個人防護具**

浮遊粒子状物質（またはエアロゾル）のみ



浮遊粒子状物質（またはエアロゾル）
+ 血液や体液、飛沫やスプレーに伴うリスク



浮遊粒子状物質（またはエアロゾル）
+ 血液や体液、飛沫やスプレーに伴うリスク
+ 減菌野



* 施設ハザード・アセスメント、感染制御リスク・アセスメント、予想されるばく露、ばく露アセスメントに基づく
** 複数の個人防護具の併用が前提

¹ Siegel JD, Rhinehart E, Jackson M, Chiarello L, and the Healthcare Infection Control Practices Advisory Committee, 2007 Guideline for Isolation Precautions: Preventing Transmission of Infectious Agents in Healthcare Settings <https://www.cdc.gov/infectioncontrol/guidelines/isolation/index.htm>

業務に応じて適正な呼吸用防護具の選定を



ハザードガス・ドラッグ (Hazardous Drugs : HD) の取扱いと投与、薬剤の中和

医療現場では、作業者は日常的に化学療法、抗ウイルス治療、ホルモン療法、その他治療用の各種薬剤にばく露されています。こうした薬剤の多くは、それらを扱う医療従事者の健康と安全に深刻な危険をもたらす可能性を有しています。ばく露経路としては皮膚からの吸収、粉塵・蒸気の吸入、偶発的な注射、意図しない摂食などが考えられます。本来の管理体制に加え、ばく露リスクや実施する活動に応じて、医療スタッフには個人防護具 (PPE) に関して様々なオプションが必要となります。



危険に晒される医療従事者：

- ▶ 薬剤師
- ▶ 看護師
- ▶ 医師
- ▶ 清掃担当者

ばく露リスクが高いと思われる作業には、以下のようなものがあります：^{1,2}



個人防護具装備が推奨される業務 または想定ハザード*^{1,2}

呼吸器、目および顔への個人防護具**

ハザードガス・ドラッグ(HD)開梱作業



エアロゾル・蒸気へのばく露が既知
または疑われる場合
換気を伴う技術的管理対策のない状況
下でのHDの薬剤調製
HD漏出への対応
換気フードの作業表面下部分の不活性化・除染・清掃



換気を伴う技術的管理対策のない状況
下での錠剤またはカプセルの切断・
粉碎・操作



吸入の可能性を伴う薬剤汚染廃棄物の
取り扱い
患者への特定製剤HDの投与
HD含有可能性のある患者体液の取
り扱い



* 施設ハザード・アセスメント、該当する職業上のばく露限界、ばく露およびばく露評価に基づく

** 複数の個人防護具の併用が前提

¹ ハザード対応のフィルタ／カートリッジとの併用が前提

² 換気装置外における作業時、HD漏出およびHD廃棄物に飛散の危険性がある場合、目や顔面用の保護具の着用が必要 (USP-800)

³ NIOSH [2016]. NIOSH List of Antineoplastic and Other Hazardous Drugs in Healthcare Settings, 2016. DHHS (NIOSH) Publication No. 2016-161

⁴ USP General Chapter <800> Hazardous Drugs- Handling in Healthcare Settings, 2020. Retrieved from www.usp.org.

業務に応じて適正な呼吸用防護具の選定を

消毒と薬品使用

医療施設において使用される消毒剤などの化学物質は、患者の安全を守り、医療を提供する上で不可欠です。こうした化学物質は、使用する医療従事者にとって潜在的に危険となる可能性があります。ばく露経路としては、目や皮膚からの吸収、ガス・蒸気・粒子状物質として大気中に浮遊する化学物質の吸入などが考えられます。化学物質の危険性とばく露評価はリスクを低減し、適正管理のアプローチを決定し、医療従事者の健康と安全を図る上で重要となります。

危険に晒される医療従事者：

- ▶ 清掃担当者
- ▶ 検査室担当者
- ▶ 中央材料室担当者
- ▶ 手術室担当者



個人防護具装備が推奨される可能性のある作業または予想される危険性^{*,1-5,9}

呼吸器、目および顔への個人防護具^{**}

グルタルアルデヒドを用いた医療機器・器具の高濃度殺菌消毒
過酢酸 (Peracetic Acid:PAA) を用いた医療機器・器具の高濃度殺菌消毒
過酸化水素を用いた医療機器・器具の高濃度殺菌消毒、環境消毒



ゴーグルとフェイスシールド[†]

防毒マスク

検査室における組織保存、手術室でのホルムアルデヒドを用いた検体処理[‡]



ゴーグルとフェイスシールド^{†,‡}

防毒マスク

*施設ハザード・アセスメント、該当する職業上のばく露限界、ばく露およびばく露評価に基づく

**複数の個人防護具の併用が前提

†ばく露評価に基づき、目・顔面保護の必要が生じる可能性

‡ OSHA ホルムアルデヒド基準に基づきゴーグルを装着

§ 危険有害性のある化学物質の完全なリストではありません

1 Best practices for the safe use of glutaraldehyde in health care. Occupational Safety and Health Administration. <https://www.osha.gov/sites/default/files/publications/glutaraldehyde.pdf>. Published 2006. Accessed November 3, 2022.

2 CDC - NIOSH Pocket Guide to Chemical Hazards - hydrogen peroxide. Centers for Disease Control and Prevention. National Institute for Occupational Safety and Health. <https://www.cdc.gov/niosh/npg/npgd0335.html>. Published October 30, 2019. Accessed November 3, 2022.

3 OSHA Fact Sheet Formaldehyde. Occupational Safety and Health Administration. <https://www.osha.gov/sites/default/files/publications/formaldehyde-factsheet.pdf>. Published 2011. Accessed November 3, 2022.

4 OSHA Federal Regulation 29 CFR 1910.1048 - Formaldehyde

5 3M. WorkerPPEtipsforPAA. <https://multimedia.3m.com/mws/media/16793820/worker-personal-protective-equipment-ppe-tips-for-peracetic-acid-use-in-pharmaceuticals-tb.pdf>

サージカル N95 防護マスク

世界的に信頼のある N95 防護マスク (Filtering Facepiece Respirator : FFR) は、粒子状物質から身を守るのに役立ちます。

性能、潜在的な危険性、快適性、適切なフィット、これらはすべて重要です。3M は個々のニーズごとに、最適な呼吸用防護具選定のためのサポートを提供しています。

適切に装着した 3M™ N95 防護マスクは、顔とマスクの間に密閉状態を形成し、ウイルス、細菌を含む大気中の浮遊粒子状物質の 95% 以上をろ過し、呼吸器を保護できるよう科学的に設計されています。



3M™ Aura™ N95微粒子用マスク 1870+



*160mm Hg で ASTM F1862 準拠

- ▶ ソフトなノーズフォームと滑らかなインナー素材で快適性向上。
- ▶ 血液や各種感染性物質の飛沫・飛散に対する最高レベルの耐液性設計。^{*}
- ▶ NIOSH 認証、FDA 認証を取得。
- ▶ 折りたたみ式 3 面立体構造を採用した、様々な顔形状やサイズに対応、最高 93% ものフィットテスト合格率を実現。^{††}

	3M™ Aura™ N95微粒子用マスク 1870+	3M™ N95微粒子用マスク 1860/1860S [†]
規制当局の承認・認可	NIOSH N95 および FDA	NIOSH N95 および FDA
液体防護性 (ASTM F1862)	あり	あり
フィットテスト合格率	最高 93% ^{††}	N/A
形状	折りたたみ式 3 面立体構造	カップ
ヘッドバンド材質	ポリイソブレン	編組ポリイソブレン
梱包	1カートンあたり個別包装品 20 組入り、1ケース 12カートン入り	1カートンあたり 20 組入り、1ケース 6カートン入り

[†] 1860S はスモールサイズ

^{††} 2021 年 4 月～5 月、3M 米国フィットテスト研究所 (3M United States Fit Test Laboratory) にて実施の各種フェイスサイズ [NIOSH bivariate grid \(PDF, 422.93 KB\)](https://www.3m.com/fit-test) 1～10 対応の被験者を対象とする定量的フィットテストに基づく。合格フィットファクタは、OSHA 1910.134 に基づき、100 と定義、3M™ Aura™ 1870+ について試験を実施した。9205+ および 9210+ の合格率は、これらのテスト結果に基づいており、詳細を以下に掲載：[Similar-Fit Model Pairings of 3M Filtering Facepiece Respirators \(PDF, 113.55 Kb\)](https://www.3m.com/fit-test)。結果は個人によって異なる場合があります。詳細については、以下の [3M Respirator Fit Study \(PDF, 312.16 KB\)](https://www.3m.com/fit-test) をご覧ください。

N95 防護マスク

N95 防護マスクはサージカル N95 防護マスク同様の NIOSH 規格に適合しています。血液バリア性試験には対応していないため周辺環境での使用に適しています。いざというときの備蓄にも最適です。

	3M™ 防護マスク 8210 N95	3M™ VFlex™ 防護マスク 9105 N95/9105S N95 (スモール)
発注品番	8210 N95	9105 N95/9105S N95
発注単位	ケース	ケース
入れ目	20 枚/箱、8 箱/ケース	50 枚/箱、8 箱/ケース
ケースサイズ	220 × 525 × 300 mm	240 × 270 × 720 mm
重量	2.6 kg	5.0 kg

*レギュラーサイズ、スモールサイズともにケースサイズは同じです。

快適性の向上、多用途のプロテクション

危険な状況下で働く従業員の安全確保は重要です。快適で便利な保護の手段であるPAPR (Powered Air Purifying Respirator) システムは、そのために存在しています。

ヘルスケア向けの3M™ バーサフロー™ 電動ファン付き呼吸用防護具 (PAPR) ソリューション

バッテリー駆動式で再利用可能なPAPRシステムでは、装着するヘッドギアによっては、ユーザーの顔からくびまでを覆うことが可能です。PAPR用のフィルタは、粒子状物質を99.97%以上ろ過可能です。

医療機関における推奨ポイント：

- ▶ 組立が簡単で、メンテナンスや使用後のクリーニング・消毒も容易に行えます
- ▶ 軽量のため長時間の作業でも快適に作業いただけます
- ▶ バッテリー残量やろ過材の目詰まりを音と光の警報でお知らせします
- ▶ 人間工学に基づいた設計や使いやすい工夫を施しています
- ▶ フェイスシールドは耳が出ているため、被ったままでの聴診器の使用が可能です
- ▶ 3M™ バーサフロー™ フェイスシールドはS-133L / S-133Sの2サイズあるため女性作業の方にもフィットします

3M™ バーサフロー™ PAPRシステムに期待されること：



快適性
PAPRの快適性は、個人防護具の着用を強いられる作業員におけるコンプライアンスの向上に貢献します。



使い易さ
使い勝手が良く、保守も容易なPAPRシステムは使い易さの観点でも選択肢となります。



汎用性
PAPRは、職場環境や作業員の異なるニーズに応じて容易にカスタマイズできる、統合的なシステムを提供します。

さまざまな危険への対応に必要な 多用途性を備えたフィルタは安心してお使いいただけます。



TR-300N+



TR-3712N
(粒子状物質用)

3M™ バーサフロー™ フェイスシールド S-133L / S-133S



頭部と顔面を覆う構造。ヘッドサスペンション一体型。耳の部分が露出するため、コミュニケーションがとりやすく、聴診器も容易に装着できます。

▶ TR-300+HKL



特徴	TR-300+HKL
HEPAフィルタ	はい
気体・蒸気対応カートリッジ	いいえ
バッテリー駆動時間	8~12時間
充電所要時間	<3.5時間
風量調節	2段階
アラーム	光・音
洗浄・消毒	拭き取り

*稼働時間や充電時間はシステムの構成や状態、環境等によって長くなったり短くなったりする可能性があります。

長続きする鮮明な視界。

これまで見逃していたものを見せる 3M™ スコッチガード™ 防曇コーティング。

ゴーグルは、作業員の目を飛沫の危険から保護するものです。ゴーグルが持つ課題はレンズの曇りです。曇ったレンズは苛立たしいばかりではなく、危険さえあります。例えば、曇りを拭うためにゴーグルを外すと、裸眼が職場の危険に晒される事になります。3M™ スコッチガード™ 防曇コーティングを施した3M™ ゴーグル GG6000シリーズなら、曇り止めの効果が従来の曇り止めコーティングより長続きします。最大25回もの水洗い*を経ても効果が持続するので、より長時間、はっきりとした視界が維持されます。高温多湿環境、屋内外での作業、肉体的に厳しい作業、空調管理されたエリアなど、厳しい環境での作業用に設計された製品です。



GG6001SGAF-BLK - 3M™
スコッチガード™ 防曇コー
ティングレンズと布製ストラ
ップの付属する3M™ GG6000
シリーズ



GG6001NSGAF-BLU - 3M™
スコッチガード™ 防曇コー
ティングレンズとクロロレン
ゴム製ストラップの付属す
る3M™ GG6000シリーズ

クロロレンゴム
製ゴーグルストラ
ップは消毒可能。



*従来の曇り止めコーティングとの比較、EN168試験法による3M社内試験の結果に基づく。

性能、スタイル、快適性を兼ね備えた保護めがね。

3M™ セキュアフィット™ 保護めがね：仕事での安全性と快適性を保つ。

工作中、目を潜在的な危険から保護するのは重要です。3M™ セキュアフィット™ 保護めがねシリーズは、3M™ 圧力分散技術により、快適性を損なわずに、確実にぴったりとしたフィットを提供します。これにより、頭や顔の形が異なるさまざまな着用者について、保護めがねの標準化が可能です。その上、この保護めがねは作業員が製品を着用したまま、一日中作業できるほど軽量・快適です。



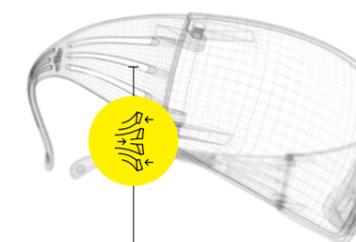
SF401AF - 3M™ セキュアフィット™
保護めがね SF400シリーズ

性能を追求したデザイン。



安全性を高めるカーブ した形状

こめかみではなく、圧力を感じにくい後頭部に圧を加えるため、頭部を素早く動かしても心地よいフィット感があります。



3M™ 圧力分散技術

3Mの革新的な設計で、圧力が均等に掛かるようリップにはスロットを設け、着用者の頭のサイズに合わせてツルをしならせ、追従させています。

- ▶ U6規格のポリカーボネート製レンズは波長200nm ~ 380nmのUVA・UVB・UVCを99.9%吸収
- ▶ ANSI Z87.1規格の要件に適合
- ▶ 重量1オンス(約28.35グラム)以下の軽量設計
- ▶ ソフトなツルと一体型のノーズパッド



警告

これら呼吸用防護具は、大気中を浮遊する特定汚染物質から呼吸器を保護するものです。使用に先立ち、着用者は製品パッケージに付属の取り扱い説明書を熟読の上、理解する必要があります。またアメリカでは、トレーニング、フィットテスト、医療評価をはじめ、OSHA 1910.134のすべての規定を満たす、文書化された呼吸器保護プログラムを実施する必要があります。カナダでは、CSA 規格 Z94.4 の要件および/あるいは該当する管轄区域の定める要件に適合する必要があります。器具の不適切な使用は、病気や死亡事故に至る可能性があります。正しく使用するために、監督者に相談し、もしくは取り扱い説明書を参照するか、日本では0570-011-321のカスタマーコールセンターにご連絡ください。

目の保護：

これら目および顔面を保護する製品は、目および顔面について限定的な保護を提供するものです。誤用、あるいは警告および指示に従わない場合、失明や死亡を含む重大な潜在的傷害を引き起こす可能性があります。正しい使用、選択、および飛散粒子状物質、光放射および/あるいは飛沫に対する保護を目的とする用途については、監督者に相談し、もしくは製品パッケージに付属の取り扱い説明書および警告を熟読するか、日本ではカスタマーコールセンター（0570-011-321）にご連絡ください。

保証：

本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

※製品の仕様・外観は改良のため予告なく変更することがございます。

※カタログ中の色と実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合がございます。

3M、Aura、VFlex、バーサフロー、スコッチガード、セキュアフィットは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社

安全衛生製品事業部

<http://go.3M.com/psd>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2023. All Rights Reserved.
OHS-1575-A(0623)

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-011-321**

9:00～17:00 / 月～金（土日祝年末年始は除く）